

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(中学校用)

都道府県名 北海道

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	苫前町立苫前中学校					
学年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1		3	11
児童数	16	15	18		49	

研究の概要

1. 研究主題

確かな学力を身に付けた生徒の育成 ~個を生かし、高め合う指導の工夫~

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

- ・1年生・理科(生徒の理解の状況、作業能力に差が出やすい教科であるため)
- ・2年生・社会(生徒の理解の状況に差が出やすい教科であるため)
- ・3年生・数学(生徒の理解の状況に差が出やすい教科であるため)
- ・総合的な学習の時間(学校として研究実績があり、継続した研究であるため)

(2) 年次計画

平成14年度

テーマ
 確かな学力を身に付けた生徒の育成 ~個を生かし高め合う指導の工夫~
 研究の見通し(仮説)
 各教科及び総合的な学習の時間において、学ぶことの楽しさを体験できる活動を積極的に取り入れ、個に応じたきめ細かな指導を工夫することによって、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、確かな学力を身に付けた生徒を育成できる。

研究内容・方法
 理解や習熟の程度に応じた指導
 ・2年生技術・家庭(35時間、チーム・ティーチングによる指導)
 ・3年生選択教科「数学」(25時間)
 チーム・ティーチングによる指導
 ・3年生選択教科「社会」(25時間)
 ・全学年外国語(ALTとのチーム・ティーチングによる指導35時間)

選択履修幅の拡大
 ・3年生選択教科における補充的な学習(国語、数学、社会、理科、外国語の各25時間)
 ・3年生選択教科における発展的な学習(国語、数学、社会、理科、外国語の各25時間)

学校外の専門家などの活用
 ・2年生職場体験学習(公民館、警察、社会福祉施設、農協、漁業従事者)
 ・3年生職場体験(宿泊施設)
 ・3年生ボランティア学習(幼稚園、社会福祉施設、公民館、独居老人宅)
 ・開校記念集会(町長講話)
 ・森林教室(営林署)
 ・陶芸教室(陶芸サークル)
 ・保育実習(保育所)
 ・救急救命教室(消防署) 凧づくり教室(地域の専門家)

朝の読書(各学年、月~金、10分程度)
 校内研究授業の実施(3年生選択教科「保健体育」、2年生技術・家庭、1年生数学、2年生国語)
 研究発表大会の実施
 ・11月8日~総合的な学習の時間、理科及び数学の授業公開
 管内教育研究所「総合的な学習の時間」研究指定校
 教育局指導主事を招いての指導・助言
 ・10月24日~校長、教頭、教務部、研究部参加
 ・12月17日~校内研究会、全教職員参加

平成
15
年度

テーマ

確かな学力を身に付けた生徒の育成 ～個を生かし、高め合う指導の工夫～
研究の見通し（仮説）

各教科及び総合的な学習の時間において、学ぶことの楽しさを体験できる活動を積極的に取り入れ、個に応じたきめ細かな指導を工夫することによって、基礎、基本の確実な定着を図るとともに、確かな学力を身に付けた生徒を育成できる。

2年次として、1年生理科、2年生社会、3年生数学を中心にチーム・ティーチング及び理解や習熟の程度に応じた指導に取組み、課題の解明に当たるとともに、総合的な学習の時間では、1年生から3年生までを縦割りにし、9グループ程度による少人数の学習をする。

研究内容・方法

チーム・ティーチング及び理解や習熟の程度に応じた指導

- ・必修教科の1年生理科、2年生社会、3年生数学において、各105時間のすべての授業をチーム・ティーチング及び理解や習熟の程度に応じた少人数指導を行う。（全学年の外国語については、これまでと同様、ALTとのチームティーチングにより35時間指導する。）

学校外の専門家などの活用

- ・2年生職場訪問学習（小学校、公民館、警察、社会福祉施設、農協、ガソリンスタンド、美容室、水産会社、郵便局）
- ・3年生職場体験学習（町内の宿泊施設）
- ・3年生ボランティア学習（幼稚園、老人クラブ、町内の調理サークル、独居老人宅）
- ・開校記念集会（町内出身のソプラノ歌手、ピアノ演奏者）
- ・森林教室（営林署）
- ・陶芸教室（陶芸サークル）
- ・保育実習（保育所）
- ・救急救命教室（消防署）、凧づくり教室（地域の専門家）

朝の読書（1・2年生、月～金、10分程度、3年生は、基礎・基本の定着のためのドリル学習）

校内研究授業の実施（1年生社会、2年生技術・家庭、1年生音楽、3年生国語、2年生保健体育）

第2回道北地区学力向上推進協議会での授業公開

- ・9月5日～3年生数学

教育局指導主事を招いての指導・助言

- ・11月26日～校長、教頭、教務部、授業者参加
 - ・12月16日～1年生英語、校内研修会、全教職員参加
- 10年経験者研修「選択研修」における授業公開
- ・8月29日～1年生理科

平成
16
年度

テーマ
確かな学力を身に付けた生徒の育成 ～個を生かし、高め合う指導の工夫～
研究の見通し（仮説）
各教科及び総合的な学習の時間において、学ぶことの楽しさを体験できる活動を積極的に取り入れ、個に応じたきめ細かな指導を工夫することによって、基礎、基本の確実な定着を図るとともに、確かな学力を身に付けた生徒を育成できる。

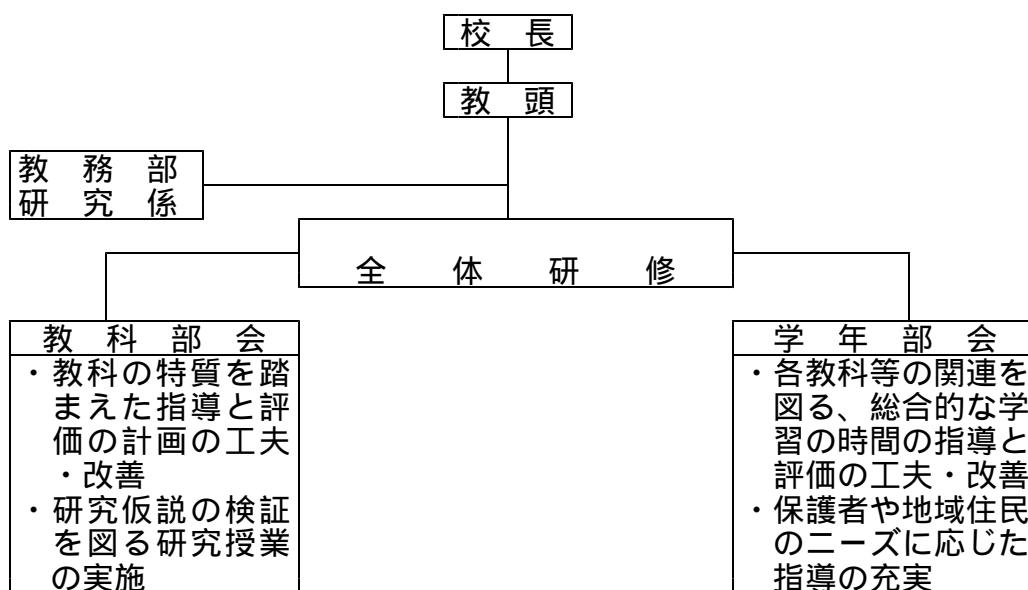
2年次として、1年生理科、2年生社会、3年生数学を中心にチーム・ティーチング及び理解や習熟の程度に応じた指導に取組み、課題の解明にあたる。
また、総合的な学習の時間では、1年生から3年生までを縦割りにし、9グループ程度による少人数の学習をする。

研究内容・方法
チーム・ティーチング及び理解や習熟の程度に応じた指導
・必修教科の1年生理科、2年生社会、3年生数学において、各105時間のすべての授業をチーム・ティーチング及び理解や習熟の程度に応じて少人数により学習する。（全学年の外国語については、これまでと同様、LTとのチームティーチングにより35時間指導する。）

学校外の専門家などの活用
・2年生職場訪問学習
・3年生職場体験学習（町内の宿泊施設）
・3年生ボランティア学習
・開校記念集会（町内出身者の講演）
・森林教室（営林署）
・陶芸教室（陶芸サークル）
・保育実習（保育所）
・救急救命教室（消防署） 凧づくり教室（地域の専門家）

朝の読書（1・2年生、月～金、10分程度、3年生は、基礎・基本の定着のためのドリル学習）
校内研究授業の実施（全教員が1回以上授業を公開する）
フロンティアスクール研究大会
教育局指導主事を招いての指導・助言

(3) 研究推進体制
フロンティア事業に関する実践研究組織図



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

- ・必修教科の1年生理科、2年生社会、3年生数学において、各105時間のすべての授業をチーム・ティーチング及び理解や習熟の程度に応じた少人数指導を行うことにより、個に応じたきめ細かな指導が可能になるとともに、基礎・基本を確実に身に付けようとする学習意欲の向上が見られた。
- ・生徒及び保護者にアンケートとして意識を調査したことにより、生徒や保護者の考えを知ることができ、保護者の要望を指導の改善に具体化する計画が立てられた。
- ・学校外の専門家の活用など、地域の方々の協力を得ながら体験的な学習の場数を数多く設定したことにより、郷土を大切に作る心や創造性が高まるとともに、社会的スキルが身に付いた。

2. 今後の課題

- ・今年度の学力の調査と比較し、学習内容の定着の程度を客観的なデータで示すなど、評価の工夫改善を図っていくことが必要である。
- ・必修教科の1年生理科、2年生社会、3年生数学を中心として、チーム・ティーチング及び理解や習熟の程度に応じた学習指導を充実するため、指導と評価の一体化をさらに深める必要がある。
- ・授業公開や研修会、公開研究会を通して、保護者や地域住民、管内の各学校に対する成果の普及を進める必要がある。

学力等把握のための学校としての取組

- ・各学期毎の定期テストの実施
- ・教科での単元テストの実施
- ・学力の定着の程度を把握するための方法の検討

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

1 研修会

- ・期日 平成16年3月2日(火)
- ・場所 苫前町立苫前中学校
- ・目的 個に応じた指導のための指導方法・指導体制の工夫・改善及び教材開発
生徒の学力の評価を生かした指導の改善
- ・講師 北海道教育大学旭川校 教授 相馬一彦氏(予定)
- ・対象 苫前中学校教職員及び苫前町内小中学校教職員

2 研究会の案内

- ・期日 平成15年9月5日
- ・場所 苫前町立苫前中学校
- ・目的 理解や習熟の程度に応じた指導やチーム・ティーチングによる指導の実際を公開し、フロンティアスクールとしての成果の普及に努める。
- ・内容 3年生数学におけるチーム・ティーチング及び理解や習熟の程度に応じた指導による授業の公開
- ・対象 苫前中学校教職員及び管内中学校教員
第2回道北地区学力向上推進会議の授業公開に併せて案内したところ、管内の中学校教員、町内の教員及び保護者の参加があった。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

【新規校・継続校】	1 5 年度からの新規校	1 4 年度からの継続校		
【学校規模】	3 学級以下	4 ~ 6 学級		
	7 ~ 9 学級	1 0 ~ 1 2 学級		
	1 3 ~ 1 5 学級	1 6 学級以上		
【指導体制】	少人数指導	T . T による指導		
	その他			
【研究教科】	国語	社会	数学	理科
	外国語	音楽	美術	技術・家庭
	保健体育	その他		
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】		有	無	